

サステナブル通信

No.9 2024年6月28日



作成：【サステナブル推進委員】岩間、藤原、北村、相場

1. 関東工場新棟工事でCO2削減に貢献！！

高炉セメントを使用

関東工場新棟基礎コンクリート工事で高炉セメントを使用することとなりました。

高炉セメントは高炉スラグを有効活用して製造したセメントです。
高炉スラグとは、鉱石から金属を取り出す際に残る副産物のことです。

高炉セメントには環境にやさしい等、様々なメリットがありますが、簡単に以下の表でご紹介します。

省 資 源

天然資源である石灰石を

40%削減



省エネルギー

- ・高炉スラグは焼成が不要のため、石炭消費量が少ない。
- ・セメント製造に必要な電力も

20~30%削減

副産物の有効利用

鉄鋼業の副産物である高炉スラグが有効に利用される



CO2 排出量の低減

CO2 排出量

ポルトランドセメント：766

高炉セメント B 種：443

マイナス 323

削減率 42%

(セメント協会 HP20203 月 LCI データ)

構造物の耐久性向上

- ・強度の増進に優れています。
- ・化学抵抗性が向上します。
- ・耐塩害性に優れています。
- ・アルカリ骨材反応抑制効果が大きいものです。



『コンクリート製品からの環境負荷低減』

今回の工事では**24,613.9kgのCO2削減**が期待できます。
普通セメント使用の場合より**43%のCO2削減**となります。

※今回は越智部長より情報提供をいただきました。

他にも情報がありましたら、是非、ご提供をお願い致します。